

平成27年2月12日

各 位

住 会 社 名	東京 都 港 区 港 南 二 丁 目 15 番 3 号
代 表 者 の 名	NECキャピタルソリューション株式会社
代 理 店 の 名	代 表 取 締 役 社 長 安 中 正 弘
	(コード番号:8793 東証第一部)
問 合 わ せ 先	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 部 長 児 玉 誠 一 郎
電 話 番 号	0 3 - 6 7 2 0 - 8 4 0 0 (代 表)

ミライ・グリーン・エナジーファンドへの出資に関するお知らせ

NECキャピタルソリューション株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:安中 正弘、以下「当社」)は、株式会社三井住友銀行(頭取:國部 毅、以下「三井住友銀行」)、及び前田建設工業株式会社(社長:小原 好一、以下「前田建設」)と、スパークス・グループ株式会社(社長:阿部 修平、以下「スパークス」)の子会社が運営者となる「ミライ・グリーン・エナジーファンド(以下「本ファンド」)」に対する出資を決定いたしましたのでお知らせいたします。

電力の固定価格買取制度の導入以降、拡大を見せている再生可能エネルギー市場は、グリーンエネルギーの供給、地域再生の観点から、引き続き高いポテンシャルを持っていると考えられております。

このたび当社は、三井住友銀行・前田建設と共に太陽光発電を初めとした再生可能エネルギーの普及を促進すべく、スパークスが無限責任組合員となる本ファンドへ参加することに致しました。

当社および三井住友銀行、前田建設は相互の強みを生かしつつ、再生可能エネルギーファンドで経験・実績のあるスパークスの子会社が運営する本ファンドへの出資を通じて、再生可能エネルギー市場の健全な拡大を図り、日本のエネルギー自給率の向上、および低炭素社会の実現に貢献していきたいと考えております。

当社は「お客様と共に、社会価値向上を目指して、グローバルに挑戦するサービス・カンパニー」というグループビジョンを定めており、事業活動そのものが社会的価値を創造すると同時に、企業として求めるべき経済的価値を創出し、企業と社会双方に共通の価値を生み出すCSV経営(Creating Shared Value=共通価値の創造)に取り組んでいます。

本ファンドへの出資は当社グループビジョンに合致しており、今後もこのような持続的に発展可能な社会構築に向けたエコビジネスの拡大を推進する事業に積極的に取り組んでいく所存です。

本ファンドの概要(予定)

- (1) 名 称 :ミライ・グリーン・エナジー投資事業有限責任組合
- (2) 規 模 :最大 50 億円
- (3) 出資者 : (無限責任組合員) スパークス・グループ株式会社
(有限責任組合員) NECキャピタルソリューション株式会社
(有限責任組合員) 株式会社三井住友銀行
(有限責任組合員) 前田建設工業株式会社

以上

平成 27 年 2 月 12 日

各 位

株式会社 三井住友銀行
NEC キャピタルソリューション 株式会社
前田建設工業 株式会社
スパークス・グループ 株式会社

ミライ・グリーン・エナジーファンドの設立および出資について

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅、以下「三井住友銀行」）、NEC キャピタルソリューション株式会社（社長：安中 正弘、以下「NECAP」）及び前田建設工業株式会社（社長：小原 好一、以下「前田建設」）は、スパークス・グループ株式会社（社長：阿部 修平、以下「スパークス」）が設立する「ミライ・グリーン・エナジー投資事業有限責任組合（ミライ・グリーン・エナジーファンド、以下「本ファンド」）に対する出資を決定いたしました。

1. 背 景

固定価格買取制度の導入以降、拡大を見せている再生可能エネルギー市場は、グリーンエネルギーの供給および、地域再生の観点からは引き続き高いポテンシャルを持つものと考えられます。かかる環境下、三井住友銀行・NECAP・前田建設は太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの普及を促進すべく、スパークスが運営者となる本ファンドへ参加することにいたしました。

2. 本ファンドの運営

本ファンドの運営は、スパークスが行います。

3. 本ファンドの概要（予定）

- (1) 名 称 : ミライ・グリーン・エナジー投資事業有限責任組合
- (2) 運営者 : スパークス（無限責任組合員）
- (3) 出資者 : 三井住友銀行（有限責任組合員）
NECAP（有限責任組合員）
前田建設（有限責任組合員）
- (4) 規模 : 最大 50 億円

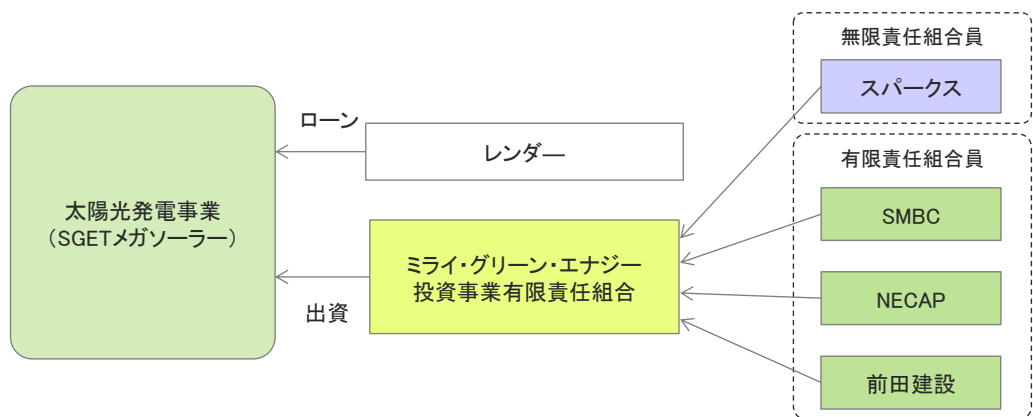
4. 今後の展開

本ファンドは、スパークスの子会社であるスパークス・グリーンエネルギー&テクノロジー株式会社が開発する太陽光発電事業を投資対象としております。

なお、三井住友銀行は投資家向けビジネスへの取組の一環として、本ファンドの出資持ち分の一部を、インフラ関連資産への投資に関心のある投資家宛に売却をしていくことも想定しています。

三井住友銀行・NECAP・前田建設は、再生可能エネルギーファンドで経験・実績のあるスパークスが運営する本ファンドへの出資を通じて、再生可能エネルギー発電開発の支援をすると共に、他の投資家のインフラ資産への投資機会の提供を行い、国内インフラマーケットの拡大に貢献してまいります。

＜本ファンドのストラクチャー図＞



以 上

（ご参考）スパークスの概要

スパークスは、ファンド運営事業者として、グループを挙げて、電力の安定供給に資するため、内外投資家の資金を全国 14 箇所（総資産総額約 500 億円。2014 年 12 月末現在）の再生可能エネルギー発電事業に投資しております。

また、風力発電やバイオマス発電、地熱発電、小水力発電等の太陽光発電以外の再生可能エネルギー発電事業への投資についても取り組んでおります。

【本件に関するお問い合わせ先】

三井住友銀行 広報部	03-4333-3730（氷室）
NECキャピタルソリューション コミュニケーション部	03-6720-8400（中山）
前田建設工業 総合企画部 広報グループ	03-5276-5132（岩坂）
スパークス・グループ 経営管理部	03-6711-9100